



ヒバクシャ地球一周 証言の航海
Global Voyage for a Nuclear-Free World
Peace Boat Hibakusha Project

PEACE
BOAT

〒169-0075
東京都新宿区高田馬場
3-13-1-B1
TEL: 03-3363-7561
FAX: 03-3363-7562
<http://www.peaceboat.org>

2024年3月

ピースボートVoyage117「ヒバクシャ地球一周 証言の航海」
～世代と国境を越えて～
プロジェクト概要

●概要

NGOピースボートは、被爆国・日本を本拠とする国際NGOとして、核兵器の非人道性を世界に訴えることが世界的な使命だと考えています。2008年より「ヒバクシャ地球一周 証言の航海」を行い、これまでに170名以上の被爆者とともに地球を周りながら、「核なき世界」への国際世論を高めてきました。

今回の航海では、被爆者3名（広島1名、長崎2名／長崎1名は一部乗船）と、日本国内外から公募して選考されたユース2名（中国出身者、日本／フランス出身者）が世界18カ国21寄港地を訪れます。2017年のノーベル平和賞受賞団体ICAN（核兵器廃絶国際キャンペーン）の世界中のパートナー団体とも協力して、世代と国境のボーダーを越えた継承とアクションに繋がります。

これらの参加者は、日本政府の「非核特使」「ユース非核特使」として活動します。

●趣旨

核兵器の威力を誇示して武力侵攻や戦争が続いています。その一方で、被爆者や世界の核実験被害者の長年の訴えに応える形で誕生した核兵器禁止条約は確実に世界的な支持を広げ、核の非人道性に対する国際的関心が高まっています。広島・長崎の原爆や世界各地の核実験が人間に何をもたらしてきたのかを今一度みつめ、その声と経験を中心に据えて核兵器を禁止していこうという動きが広がっているのです。

ピースボートも、この世界的な動きに参加しています。今こそ、世代と国境を越えた多くの人々とともに、核兵器禁止条約への参加を促し、核兵器をなくすための具体的な歩みを強めていきたいと思えます。

●期間

2024年4月13日（土）～2024年7月26日（金） 横浜発着 計105日間
（ピースボート・地球一周の船旅 Voyage117）

●主催団体

ピースボート

●参加被爆者 3名

田中熙巳（長崎被爆／横浜からケープタウン）

田中稔子（広島被爆）

小川忠義（長崎被爆）

●参加ユース 2名

ロンギャン・ファン（中国出身）

ジョエル・直樹・クリストフ（日本／フランス出身）

●後援

広島市 / 長崎市 / 平和首長会議 / 日本原水爆被害者団体協議会
公益財団法人広島平和文化センター / 公益財団法人長崎平和推進協会